

INFORMATION

No.2021.13
2021年7月

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、下記検査項目におきまして、検査内容の変更をご案内いたします。
健康と医療の未来に貢献すべく、より良い検査サービスのご提供に努めてまいります。

謹白

記

■変更実施日 2021年9月3日(金) ご依頼分より

■変更項目

検査項目 一覧掲載頁	項目コード	検査項目	検査項目 一覧掲載頁	項目コード	検査項目
74	334	甲状腺刺激ホルモン (TSH)	74	2882	サイロキシン (T4)
	2855	トリヨードサイロニン (T3)		336	遊離サイロキシン (F-T4)
	335	遊離トリヨードサイロニン (F-T3)	76	2168	TSHレセプター抗体 (第3世代)

※詳細につきましては、次頁以降をご参照ください。



一般社団法人

福岡市医師会臨床検査センター

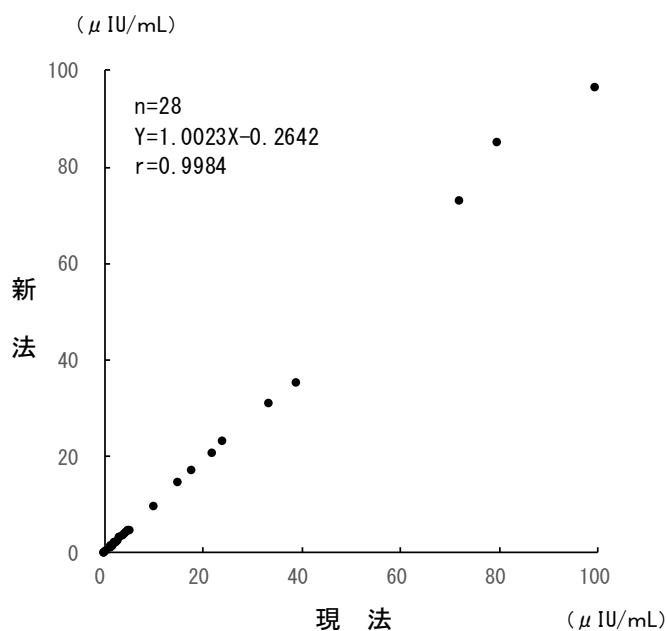
〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1511

●甲状腺刺激ホルモン（TSH）

測定試薬の変更に伴い、項目コード、項目名称、報告書名称、検査方法、基準値、報告範囲等を変更いたします。

検査項目 一覧掲載頁	項目 コード	検査項目	変更箇所	新	現
74	334	甲状腺刺激 ホルモン (TSH)	項目コード	5558	334
			項目名称	甲状腺刺激ホルモン(TSH) 〔CLEIA〕IFCC	甲状腺刺激ホルモン(TSH)
			報告書名称	TSH(CLEIA)IFCC	TSH(ECLIA)
			保存 (安定性)	冷蔵(21日)	冷蔵
			検査方法	CLEIA	ECLIA
			基準値 (単位)	0.61~4.23 (μ IU/mL)	0.500~5.00 (μ IU/mL)
			報告範囲	0.01未満、0.01~ 99900000	0.005未満、0.005~ 99900000
			報告桁数	有効3桁、整数8桁、小数2桁	有効3桁、整数8桁、小数3桁
			参考文献	北川 巨, 他:医学と薬学 78 (1):59~70, 2021.	古屋 実,他:医学と薬学 74(3):317~326, 2017.
			JLAC10コード	4A056-0000-023-052	4A055-0000-023-053

▼現法と新法の比較

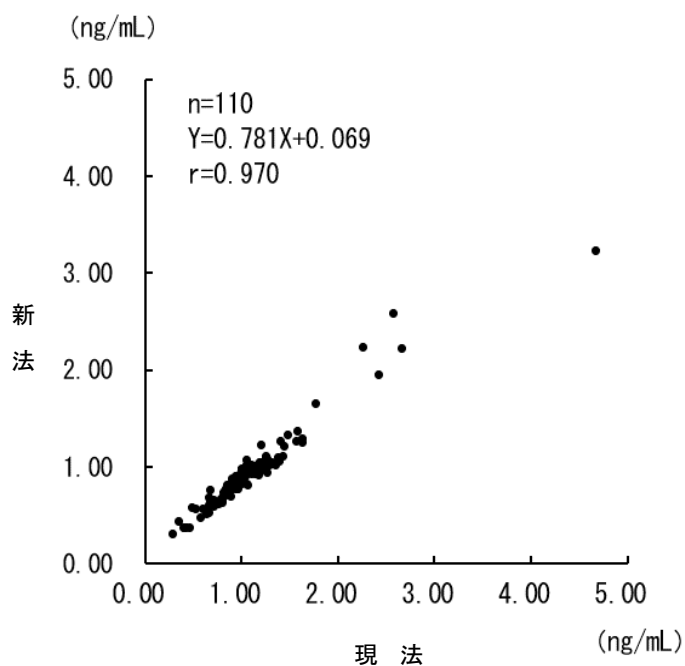


●トリヨードサイロニン (T₃)

測定試薬の変更に伴い、項目コード、項目名称、報告書名称、検体量、検査方法、基準値、報告範囲等を変更いたします。

検査項目 一覧掲載頁	項目 コード	検査項目	変更箇所	新	現
74	2855	トリヨード サイロニン (T ₃)	項目コード	5554	2855
			項目名称	トリヨードサイロニン (T ₃) 〔CLEIA〕	トリヨードサイロニン (T ₃)
			報告書名称	T3 (CLEIA)	T3
			検体量	血清 0.5mL	血清 0.3mL
			保存 (安定性)	冷蔵 (21日)	冷蔵
			検査方法	CLEIA	ECLIA
			基準値 (単位)	0.62~1.16 (ng/mL)	0.80~1.60 (ng/mL)
			報告範囲	0.20未満、0.20~ 99900000	0.20未満、0.20~6.50、 6.51以上
			報告桁数	(変更なし)	有効3桁、整数8桁、小数2桁
			参考文献	(なし)	古屋 実, 他: 医学と薬学 74(3):317~326, 2017.
			JLAC10コード	4B010-0000-023-052	4B010-0000-023-053

▼現法と新法の比較

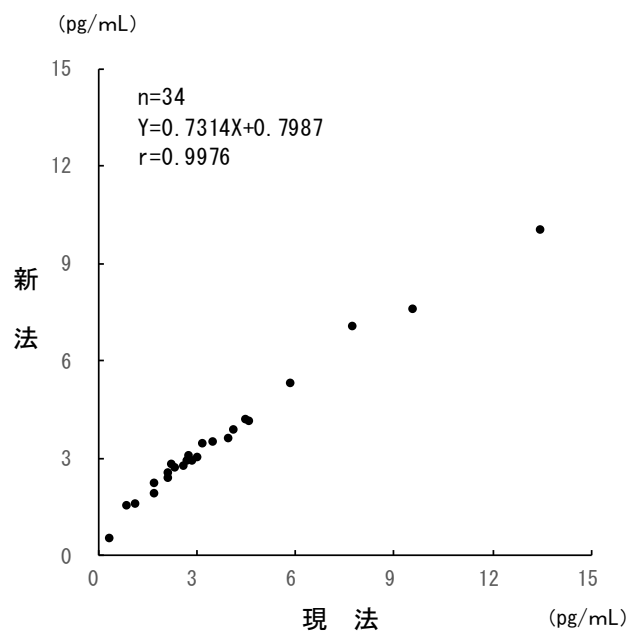


●遊離トリヨードサイロニン (F-T₃)

測定試薬の変更に伴い、項目コード、項目名称、報告書名称、検体量、検査方法、基準値、報告範囲等を変更いたします。

検査項目 一覧掲載頁	項目 コード	検査項目	変更箇所	新	現
74	335	遊離トリヨードサイロニン (F-T ₃)	項目コード	5559	335
			項目名称	遊離トリヨードサイロニン (FreeT ₃) [CLEIA]	遊離トリヨードサイロニン (F-T ₃)
			報告書名称	F-T ₃ (CLEIA)	F-T ₃ (ECLIA)
			検体量	血清 0.5mL	血清 0.3mL
			保存 (安定性)	冷蔵 (21日)	冷蔵
			検査方法	CLEIA	ECLIA
			基準値 (単位)	2.52~4.06 (pg/mL)	2.30~4.30 (pg/mL)
			報告範囲	0.67未満、0.67~29.9、30.0以上	0.40未満、0.40~32.4、32.5以上
			報告桁数	(変更なし)	有効3桁、整数2桁、小数2桁
			参考文献	矢野 美沙紀, 他: 医学と薬学 77 (5) : 793~804, 2020.	古屋 実, 他: 医学と薬学 74 (3) : 317~326, 2017.
			JLAC10コード	4B015-0000-023-052	4B015-0000-023-053

▼現法と新法の比較

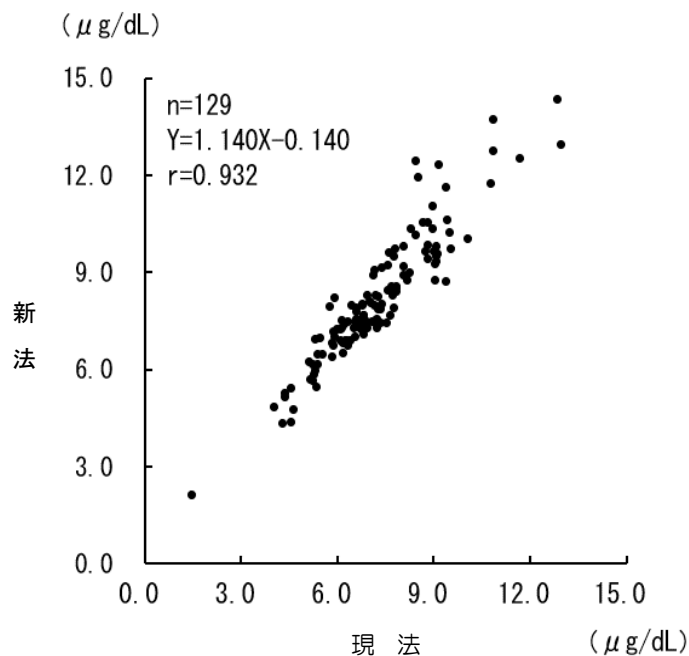


●サイロキシン (T₄)

測定試薬の変更に伴い、項目コード、項目名称、報告書名称、検体量、検査方法、基準値、報告範囲等を変更いたします。

検査項目一覧掲載頁	項目コード	検査項目	変更箇所	新	現
74	2882	サイロキシン (T ₄)	項目コード	5555	2882
			項目名称	サイロキシン (T ₄) 〔CLEIA〕	サイロキシン (T ₄)
			報告書名称	T4 (CLEIA)	T4
			検体量	血清 0.5mL	血清 0.3mL
			保存 (安定性)	冷蔵 (21日)	冷蔵
			検査方法	CLEIA	ECLIA
			基準値 (単位)	4.53~8.38 (μg/dL)	6.10~12.4 (μg/dL)
			報告範囲	0.50未満、0.50~ 99900000	0.42未満、0.42~24.8、 24.9以上
			報告桁数	(変更なし)	有効3桁、整数8桁、小数2桁
			参考文献	(なし)	古屋 実, 他: 医学と薬学 74(3): 317~326, 2017.
			JLAC10コード	4B030-0000-023-052	4B030-0000-023-053

▼現法と新法の比較

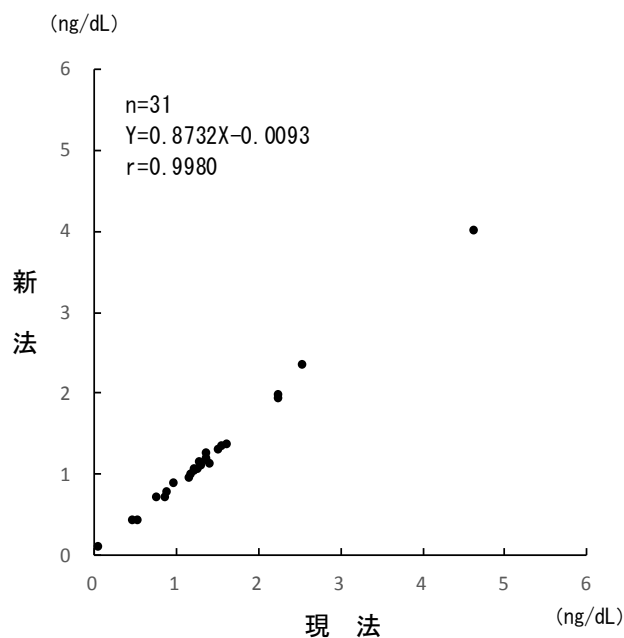


●遊離サイロキシシン (F-T₄)

測定試薬の変更に伴い、項目コード、項目名称、報告書名称、検体量、検査方法、基準値、報告範囲等を変更いたします。

検査項目 一覧掲載頁	項目 コード	検査項目	変更箇所	新	現
74	5560	遊離サイロキシシン (Free T ₄)	項目コード	5560	336
			項目名称	遊離サイロキシシン (Free T ₄) 〔CLEIA〕	遊離サイロキシシン (F-T ₄)
			報告書名称	F-T ₄ (CLEIA)	F-T ₄ (ECLIA)
			検体量	血清 0.5mL	血清 0.3mL
			保存 (安定性)	冷蔵 (21日)	冷蔵
			検査方法	CLEIA	ECLIA
			基準値 (単位)	0.75~1.45 (ng/dL)	0.90~1.70 (ng/dL)
			報告範囲	0.10未満、0.10~9.99、 10.0以上	0.04未満、0.04~7.76、 7.77以上
			報告桁数	有効3桁、整数2桁、小数2桁	有効3桁、整数1桁、小数2桁
			参考文献	矢野 美沙紀, 他: 医学と薬学 77(5): 793~804, 2020.	古屋 実, 他: 医学と薬学 74(3): 317~326, 2017.
			JLAC10コード	4B035-0000-023-052	4B035-0000-023-053

▼現法と新法の比較

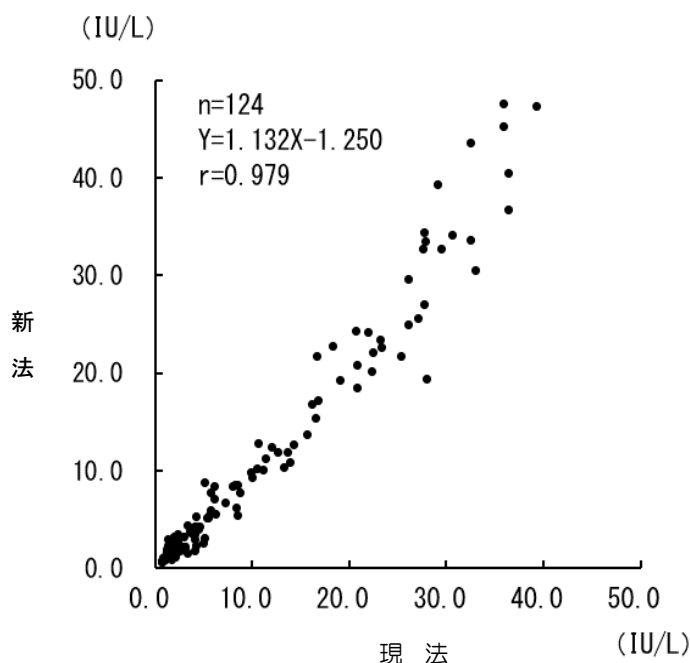


●TSHレセプター抗体（第3世代）

測定試薬の変更に伴い、項目コード、項目名称、報告書名称、検体量、検査方法、報告範囲、備考欄等を変更いたします。

検査項目 一覧掲載頁	項目 コード	検査項目	変更箇所	新	現
76	2168	TSHレセプター抗体 (第3世代)	項目コード	5556	2168
			項目名称	TSHレセプター抗体 (CLEIA)	TSHレセプター抗体 (第3世代)〈TRAb〉
			報告書名称	TSHレセプター抗体 (CLEIA)	TSHレセプター抗体定量Ⅲ
			検体量	血清 0.8mL	血清 0.5mL
			保存 (安定性)	冷蔵 (21日)	冷蔵
			検査方法	CLEIA	ECLIA
			基準値 (単位)	(変更なし)	2.0未満 (IU/L)
			報告範囲	0.5未満、0.5~49.9、50.0以上	0.8未満、0.8~39.9、 40.0以上
			報告桁数	有効3桁、整数8桁、小数1桁	有効3桁、整数7桁、小数1桁
			備考欄	TSHレセプターのTSH結合部位を認識するM22抗体（抗TSHレセプターモノクローナル抗体（ヒト））を用いた第3世代TRAbです。 ※I	TSHレセプターのTSH結合部位を認識するM22抗体（抗TSHレセプターヒトモノクローナル抗体）を用いた第3世代TRAbです。 ※I
			参考文献	矢野 美沙紀, 他: 医学と薬学 77(5): 793~804, 2020.	古屋 実, 他: 医学と薬学 74(3): 317~326, 2017.
JLAC10コード	5G310-0000-023-052	5G310-0000-023-053			

▼現法と新法の比較



(カットオフ値による一致表: 単位 IU/L)

		現法 (ECLIA)		計
		2.0 ≤	<2.0	
新法 (CLEIA)	2.0 ≤	86	2	88
	<2.0	11	25	36
計		97	27	124